

「ふ」だんの「く」らしを「し」あわせに。

# 福祉くろべ



いっぱいって、  
パワーなんだ。

2021  
**5**  
May

特集 「生きるを支える」

スマイルワーカー小泉祐太郎さんのお話

日本語教室in黒部

赤い羽根共同募金の報告

【編集・発行】 社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会 令和3年5月1日発行

この広報誌は一部共同募金の助成金により発行されています。

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、イベントの中止や休館となることがございますので、ご了承ください。  
自宅での検温、来館時にはマスクの着用をお願いいたします。

**うなづき** 黒部市宇奈月老人福祉センター  
TEL.(0765)65-1820

2021  
**5** | 介護予防通所事業  
**生き生き倶楽部**

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	1
2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6 レクリエーション	7 レクリエーション	8
9	10 レクリエーション	11 レクリエーション	12	13 レクリエーション	14 健康体操B	15
16	17 健康体操A	18 レクリエーション	19	20 介護予防教室	21	22
23	24 レクリエーション	25 健康体操C	26	27 レクリエーション	28 自力整体	29
30	31 レクリエーション	6/1	2	3	4	5

時間/10:00~11:00 対象/65歳以上の方 ■ は休館日  
参加費/150円(入館料のみ)

健康体操A 石田 みどり 先生 健康体操B 村田 あゆみ 先生  
健康体操C 岡崎 明子 先生 自力整体 稲田 清美 先生  
介護予防教室 黒部市接骨師会

※新型コロナウイルス感染予防のため、事前にお申込みください。  
申込み先/(0765)65-1820 徳光

**くろべ** 黒部市福祉センター  
TEL.(0765)54-1082

2021  
**5** | 介護予防のための  
**元気はつらつ体操教室**

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	1
2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6	7	8
9	10	11 自力整体	12 脳トレ	13 自力整体	14 ゆる体操	15
16	17	18 健康体操	19 健康体操	20 健康体操	21 健康体操	22
23	24	25 フレイル体操	26 ゆる体操	27 ゆる体操	28 口腔ケア体操	29
30	31	6/1 ゆる体操	2	3 熱中症対策教室 体操	4 自力整体	5

時間/10:00~11:00 対象/65歳以上の方 ■ は休館日  
参加費/300円(入館料のみ)

健康体操 樋口 瞬 先生 脳トレ くろべ脳トレクラブ  
ゆる体操 佐々木 智生 先生 自力整体 稲田 清美 先生  
熱中症 管理栄養士 口腔ケア 小森 亜希子 先生  
栄養教室 体操 フレイル体操

読んで効く  
**健康**  
ミニコラム

### 正しい手洗いで感染症を 予防しましょう!!

- ①液体石けんを泡立て、手のひらをよくこすります。
- ②手の甲をのばすようにこすります。
- ③指先と爪の間を念入りにこすります。
- ④両指を組み、指の間を洗います。
- ⑤親指と手のひらをねじり洗いをします。
- ⑥手首を洗い、よくすすぎ、その後よく乾燥させましょう。



今月の表紙

地面に根を張るタンポポ。暖かい光を浴びて花を咲かせる姿に、「みんな生きている」と実感させられます。綿毛になって飛んで行く日まで、何本も集まって咲いている様子からはパワーも感じます。

福祉・ボランティアに関することは

社会福祉法人 **黒部市社会福祉協議会**

<http://www.kurobesw.com/>



本所 黒部市福祉センター内

〒938-0022 黒部市金屋464-1 TEL.(0765)54-1082(代表) FAX.(0765)52-2797  
TEL.(0765)57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター) Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

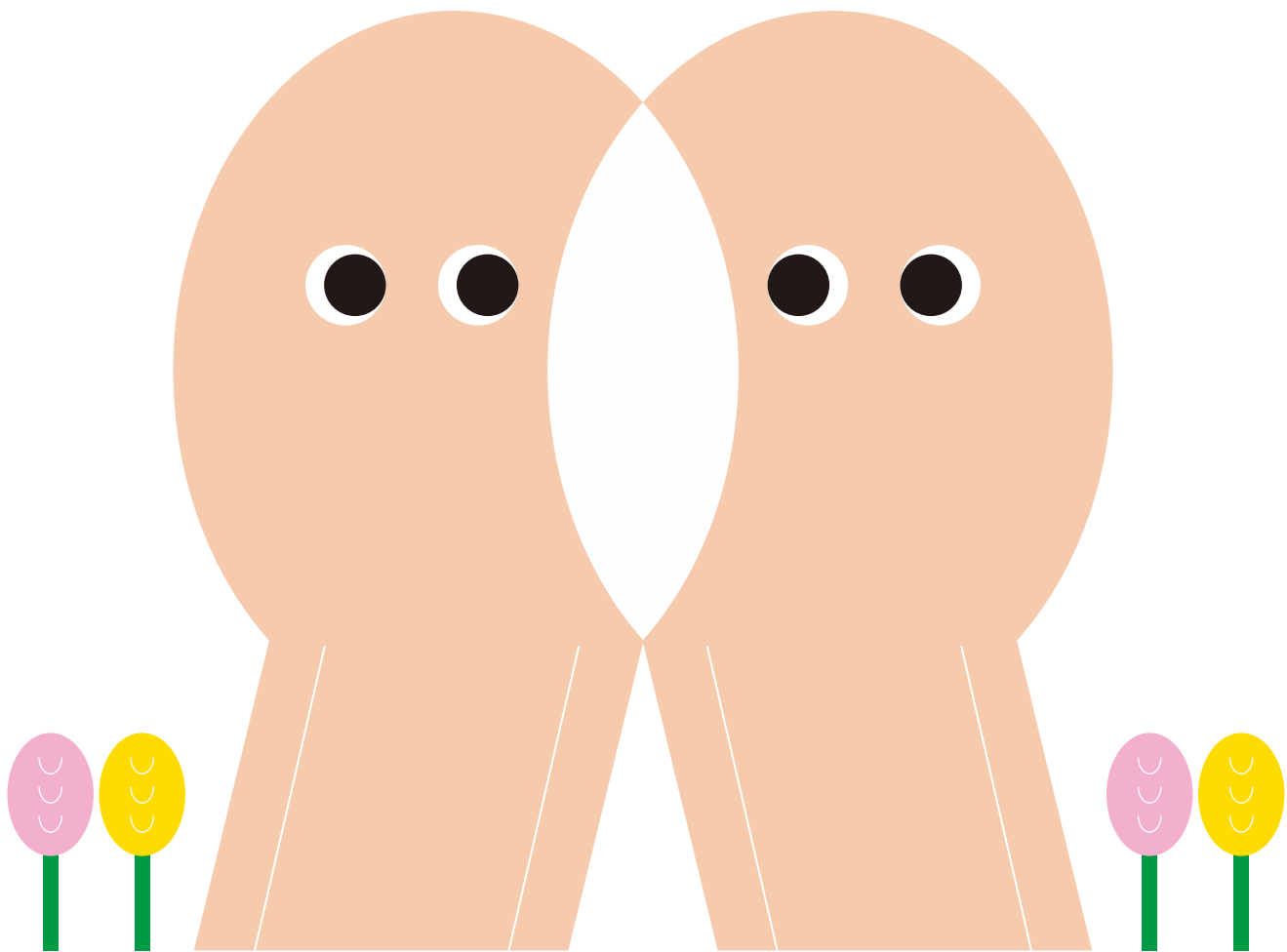
宇奈月支所・黒部市東部地域包括支援センター 黒部市宇奈月老人福祉センター内  
〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111 TEL.(0765)65-1165 FAX.(0765)65-9533  
Eメール tobu-houkatsu@kurobesw.jp

私たちは5GOALS for 黒部を推進しています



ちよこつと情報 [黒部市の人口] 40,706人 [65歳以上の人口] 12,866人 高齢化率 31.6% R3.3.31 現在

「看護とは何か」。病院の看護師として働いていたある時、村井敏美（むらいとしみ）さんは疑問に思い、数年がかりで追求し、たどり着いたのは「看護とは人を安楽にすること」という考えでした。病気や障がいをお持ちの方の身体的痛みや精神的な苦しみを和らげる手助けをし、日々安楽に暮らせるように支援する「訪問看護師」として働く村井さんの看護に対する思いをお聞きしました。



## 看護という仕事

総合病院の集中治療室や救命センターに勤務していた頃、救急車で搬送されてくる重症患者を目の当たりにしては、「ここまで悪化してから運ばれてくるのを防ぐにはどうしたらよいか」と考えていました。また、40歳を過ぎた頃から「病院で決められた業務はできるよくなったが、自分は看護師として本当に看護をしているのか」と疑問を抱くようになります。そして患者のお世話をしていた時、一つの考えが浮かびました。「暮らしの中で医療の視点を活かし、重症化する前の段階で関わることができれば、こんなに大変な治療を受

けなくても良いのではないかと。そう思った時に、病院で患者を待つのではなく、自身が患者のために地域に出る訪問看護師という仕事に行き着きました。

## 看護とは安楽にすること

村井さんは病院での勤務の傍ら、訪問看護や在宅医療についての勉強を進める中で、「看護って何なんだろう？」という根本的な問いに対する答えにもたどり着きます。「私は人を身体的にも精神的にも安楽にするのが看護だと考えました。自分の持っている技術や知識を使って、患者の苦しみや不安を和らげて軽くする。簡単な表現をすると『楽』にすることです。また、患者さんが楽になればご家族や生活を支援している人たちも楽になります。このサイクルを作り出すのも訪問看護師の仕事ではないかと思いました」。

その後、他の施設の訪問看護ステーションの設立や運営にも携わり、平成30年には「ナースソフィア株式会社」を設立し、翌年には「訪問看護ナースソフィアにかわ」の運営を開始します。「私自身、経営者としても利用者さんやスタッフと向き合うようになって、常に技術や知識を磨き続けなければいけないという思いが一層強くなりました。今、目の前で苦しんでおられる方を肉体的、精神的、時には経済的に楽にしてさしあげることができないかを、突き詰めて考えるようになりましたね。また、職員が満足して働ける職場の条件としても、技術や知識を磨き続けられる環境は必要だと考えています。常に疑問を持って、調べて工夫や改善をし、そうして培った技術や知識や経験を現場で活かせるようにと伝えています」。

## 始まりから終わりまで

現在は6名の職員で約40名の利用者を看護しています。利用者は生後数か月の乳児から高齢者まで幅広く、人工呼吸器を使用している方、継続的に点滴が必要な方など多岐にわたります。また、家族への介護方法の指導や相談などの技術的・精神的なサポート、在宅での看取りを希望する方には家族が中心となって看取りができるように終末期を支援しています。そして、

## 技術や知識を磨き続ける

ある時、村井さんは新たに訪問看護ステーションの設立を計画する病院と出会い、管理者として立ち上げと運営に携わることになりました。





# 実は黒部で、 こんな事 やっています!

Vol.11

## 「やさしい日本語」で多文化共生

日本語教室in黒部では、外国人が日本語を学ぶだけでなく、対話を通してお互いの生活習慣や文化を理解し合い、円滑な人間関係を築けるように活動しています。活動中の外国人の方が上手く思いや考えを表現できない時には、お互いがわかり合える「やさしい日本語」を使いながら手助けしています。活動後、外国人参加者の方から「自信が持てるようになった」、「日本語が好きになった」という声を聞くと嬉しくなります。

お互いの文化や考え方を学び合うことで、サポーターにとっても気づきの場となっています。この気づきを多くの人にも感じてもらえるよう、活動の場を広げていきたいです。



日本語で最近の出来事を聞き合う皆さん  
(入門クラス)



### 日本語教室in黒部

活動日時:日曜日(毎月2回もしくは3回)午前10時~正午

※詳しくはお問い合わせください。

活動場所:黒部市国際文化センターコラーレ

問合せ先:代表 家城香織(いえき かおり)さん TEL.0765-57-0498

## 写真レポート



### 魚料理に挑戦

2月26日(金) / 愛本交流館

いきいきひばり野クラブで開催された男性による料理教室で、フクラギの刺身とにぎり寿司を作りました。生地富寿しの魚谷さんと讃岐さんに教えてもらいながらきれいに身おろしをしていました。

## 写真レポート



### 企業の社会貢献活動

3月10日(水) / 黒部市福祉センター周辺

ダイナム入善店が、企業の社会貢献活動の一環としてノースランド黒部店、サンエツ運輸と共同で黒部市福祉センター周辺の清掃活動を行いました。側溝の泥出しを協力して行い、隅々まできれいになりました。



テーマに沿って自由に話し合う専門職の皆さん



ご本人、ご家族から様子を伺う村井さん

## チームで支える

村井さんは新川地域在宅医療療養連携協議会<sup>※</sup>の一員として、医療・保健・福祉の専門職が対等な立場でチームとなれるように、定期的に集まり支援のあり方について考える取り組み「ケアカフェにいかわ」を行っています。この取り組みによって、新川地域の専門職がお互いに顔見知りとなつてつながりができていき、在宅で支援を行う時にはより円滑に仕事ができるように

本人の病状に応じた医療費の助成制度や活用できる社会資源などの情報を提供して社会的、経済的な部分でも支援できるように努めています。「医療的ケアが必要な赤ちゃんの支援も行っていきますが、成長発達に伴って看護の視点がどんどん変わっていくのはとても新鮮でした。実際に支援を必要とする子どもたちは、保育園・幼稚園・小学校などに行くといった節目でいろいろな壁にぶつかります。その時々でご両親と一緒に悩み、社会参加するにはどうしたらよいかを考えます。そうして社会性を身につけることはとても大切なことです。私たちもそのための社会資源を調べたり、関係機関の方にアイデアをいただいたりしながら支援し、他の子どもたちと同じように成長、発達していく姿を見守りたいと考えています」と話します。

## 自分らしく生きる

村井さんは、「今があるのは皆さんののおかげです。利用者さん、ご家族、一緒に働いてくれるスタッフ、連携させていただいている医療機関や事業所の方たちなど全ての方に感謝しています。もちろん、私の家族にも」と話します。地域には、助けが必要になった時に親身になって支えてくれる医療・保健・福祉の専門職がいます。本人も家族も不安が和らぎ、安心して住み慣れた自宅で生活できるよう、連携して一人ひとりに合わせた支援をしています。命に寄り添い、自分らしく生きることを支える専門職の思いや取り組みが、人々の安心・安樂にもつながっています。

※ 新川地域在宅医療療養連携協議会とは、新川地域全体の在宅医療を行う医師、訪問看護師、ケアマネジャー、薬剤師、訪問リハビリテーション、居宅介護支援事業所などの多職種が連携し在宅医療を行っている組織。  
ホームページ: <http://www.nikawa-zaitaku.net/>



## 黒部市福祉センターのお知らせ

休憩時間/9:30~16:00 入浴/10:30~15:30  
※休憩時間、入浴時間が短縮になっております。

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、イベントの中止や休館となる場合がございますので、ご了承ください。

## 5月

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月は演芸、ステージ発表をいたしません。

休館日 毎週月曜日(3日・10日・17日・24日・31日)  
祝日の翌日のため4日、5日は休館日です。

## 6月

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6月は演芸、ステージ発表をいたしません。

休館日 毎週月曜日(7日・14日・21日・28日)

催し物と休館日のご案内

今月のクラブ

## ポールウォーキング

金曜日(14日・28日)

※開催場所は石田交流プラザとなります。  
住所:黒部市岡165-1(現地集合)

囲碁・将棋クラブ、元気カラオケクラブにつきましては新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月は開催を中止とさせていただきます。



誕生日のお祝いに福祉センターの入浴券はいかがですか?  
11枚綴り・・・3,000円

## お知らせ

### 一時的な生活資金の緊急貸付に関するご案内

新型コロナウイルス感染症の影響により、休業や失業等によって生活資金にお悩みの方々に向けた、緊急小口資金、総合支援資金の特例貸付の受付期間を6月末まで延長いたします。

期間	令和3年6月30日(水)まで
受付時間	9:00~17:00(月~金曜日※祝日除く)
貸付利子	無利子・保証人不要
申込方法	事前に電話でお問い合わせください。 必要書類等についてお伝えいたします。
受付・問合せ	黒部市社会福祉協議会 TEL.0765-54-1082

## 今月の相談日

### 民生委員児童委員と心配ごと相談

■黒部市福祉センター(金屋464-1) 行政相談員が同席  
5月11日(火) 13:30~15:30 / 予約不要

### 弁護士と法律相談

■黒部市福祉センター(金屋464-1)  
5月18日(火) 13:30~15:30 / 予約受付5月6日より※先着4名  
相談内容問わず、年度につき1人3回までのご利用とさせていただきます。

### 富山県東部生活自立支援センター生活自立支援相談

■黒部市福祉センター(金屋464-1)  
5月10日(月) 10:00~11:30 / 予約受付5月6日より

新型コロナウイルス感染症の県内での発生状況で、相談員の変更や中止となる場合がございますので、ご了承ください。

## Q. お仕事への思いを教えてください。

規則正しい生活を身につけたい人、人間関係を築きたい人、工賃で生活を整えていきたい人、就労を目指す人など、利用者の皆さんはそれぞれ目的を持って通所されています。適切な形で適切なタイミングで支援できるように、一緒に考え、次に向かって行動を促せるような対話を心がけています。

また、利用者の皆さんが地域に貢献できると実感できるような場づくりもしていきたいです。誰にでも必ず強みがあります。自分の強みに気づいて自信を持って生活していけるよう、一緒に人生の分岐点に立って、本人のプラスになるお手伝いができるワーカーになりたいです。

# スマイルワーカー



小泉祐太郎さん  
(こいずみ ゆうたろう)



特定非営利活動法人教育研究所  
多機能型事業所にいかわ  
相談支援員



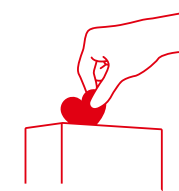
趣味  
獲ってきた生き物を  
美味しくいただくこと

## 赤い羽根共同募金の報告

たくさんのご協力ありがとうございました。



## 黒部を想うお金がたくさん集まりました



黒部市共同募金委員会では、令和2年10月1日~令和3年3月31日まで「じぶんの町を良くするしくみ」をスローガンに、募金の呼びかけを行いました。事業所やお店にも募金や募金箱の設置にご協力をいただき、今年度の目標金額を上回る募金額が集まりました。集まった募金は市内で地域福祉活動をする団体へ助成されます。

(令和2年度) 募金総額 **6,881,891円**

戸別募金	5,089,085円	学校募金	205,512円
法人募金	691,049円	イベント募金	24,749円
職域募金	522,380円	その他の募金	349,116円

## あったか雪募金

募金は、除雪活動が困難な世帯に対する支援の仕組みをつくる訓練「一斉雪かきDAY」に活用しました。

(令和2年度) 募金総額 **171,436円**

募金箱(153件)	138,836円
個人募金(3件)	12,600円
法人募金(2件)	20,000円

## 災害義援金

(令和2年度) 募金総額 **735,530円**

皆さまの温かい善意は県共同募金会を通じて被災地へ届けられます。